

使うお金(歳出)

歳出は、性質別に見ると義務的経費・投資的経費・その他の経費に大きく分けることができます。義務的経費は、町の運営のため必ず支払わなければならない費用です。投資的経費は、施設建設・道路改良などのために使う費用で、生活水準の向上に役立つものです。

平成18年度は、町道等の維持補修費、特別会計(次ページに掲載)への繰出金、水道事業会計への出資金などが増加しているものの、「第5次松前町行政改革大綱」に基づき事務事業全般にわたって行政改革に取り組み、人件費、物件費などが減少し、健全な財政運営に努めています。

歳出を目的別で分けると...

民生費 21億2,376万2千円
 少子・高齢社会に対応するための児童・老人福祉や障害者福祉に使われる経費

衛生費 11億6,139万4千円
 健康診断などの保健関係ごみ収集などの環境保全のための経費

公債費 10億1,845万2千円
 町の借金である町債などの元利金の返済に係る経費

総務費 9億8,619万9千円
 総務管理、税の課税・収納、戸籍・住民基本台帳関係選挙などのための経費

土木費 9億7,530万2千円
 道路、水路、公園整備などに使われる経費

教育費 7億1,398万6千円
 学校教育や生涯教育・文化振興などに使われる経費

消防費 3億7,515万1千円
 伊予消防等事務組合に対する町の負担金や災害対策に係る活動などに使われる経費

農林水産業費 1億8,363万円
 農業の振興、土地改良事業などに使われる経費

議会費 1億1,763万円
 議員の報酬など議会の活動・運営のための経費

商工費 1,960万6千円
 商工業の振興などに使われる経費

予備費 959万9千円

諸支出金 319万8千円

災害復旧費 1千円

義務的経費

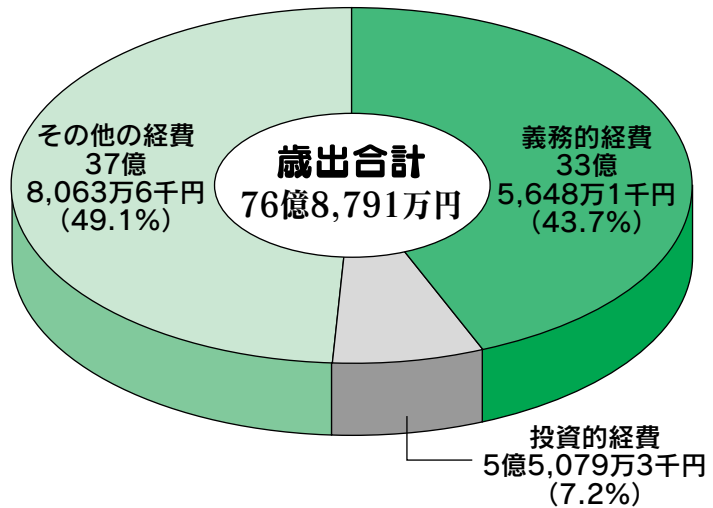
()は前年度対比

人件費	16億4,880万9千円(△2.9%)
公債費	10億1,845万2千円(2.7%)
扶助費	6億8,922万円(0.4%)

投資的経費

()は前年度対比

普通建設事業費	5億5,079万2千円(3.6%)
災害復旧事業費	1千円(0.0%)



その他の経費

()は前年度対比

物件費	12億7,082万7千円(△ 4.4%)
補助費	11億4,500万9千円(4.7%)
繰出金	10億7,843万6千円(7.1%)
投資及び出資金・貸付金	1億6,880万5千円(1,081.6%)
維持補修費	1億715万8千円(12.0%)
予備費	959万9千円(2.2%)
積立金	80万2千円(△ 3.7%)